

1面から続く



中村 逆瀬台自治会は、三大催事「桜まつり」「夏祭り」「文化祭(音楽会・展覧会・お茶会)」の毎年盛大な恒例行事を実施されています。

また昨年9月、ソリオホールの「まちづくりフォーラム・みんなで作ろう宝塚」で発表されました「住んでいて良かった逆瀬台づくり」があります。その活動内容は、宝塚の他の地域では真似の出来ない素晴らしい組織活動によるソフト・ハード両面で地域づくりが醸成されています。

井筒 逆瀬台自治会は、12ブロック74地区、6部会、本部関係では事務局書記、会計、監査といったものがありそれに楽し

い集いのサークルが11あります。

地域を一体化する「桜まつり」をはじめ三大催事は、逆瀬台自治会でやりますがマンションをはじめ、近隣住民の皆さんが一年を通して楽しみにしている祭りであり、そのノウハウを活用して、管理組合も全員参加となる地域の祭りを、それが常会になることを期待します。そのようにして、地域が努力をし、先発地区から後発地区まで全体の底上げが出来るようになります。

「ゆずり葉コミュニティ」は、決議機関であるにもかかわらず、いつのまにか役員をやりたい人がやるようになり、それは個人の資格しかなく、役員会は放談会になりました。設立当初から言っています。協賛者が個々に参加して協賛する場ではない。

今回の役員会は、自治会・管理組合によって明確に選出された代表者によるものであり、これを堅持しながら今後、役員の意識改革を図って「逆瀬台小学校区まちづくり協議会」を発展させたい。

中村 自分たちの住み良いまちづくりに向けて、地域のだれもが自己責任のもとに参画し、互いに連携、協力しながらボランティア活動を推進すること、大切だと思います。

逆瀬台小学校区は、宝塚市内でもボランティア活動が非常に活発に行われている地域であります。

ボランティア活動の支援による活性化

中山 活動局は、会則第9条で「個人・活動団体の登録申請の受付、審査及び許可業務並びに登録団体・個人との連携、調整、支援に係る業務を行う」とあります。

ボランティアとは、古典的な定義によれば自発性・無償性・利他性に基づく公益的活動であります。まちづくりは、ボランティアの参加がなければ実践活動が出来ません。そのための環境づくりが大切かと思えます。

一面にあるように活動者(個人・団体)に対し、支援と助成金を提案してあります。この趣旨をご理解頂きボランティア活動がより一層活性化することを願うものです。

「地域コミュニティの形成」を明記 山口(逆) 児童の登校日には毎朝児童見守り隊として学校に生徒と一緒に

前年度は理事長として管理組合の皆さんを代表した立場で「ゆずり葉コミュニティ」に対応し、議事録、チラシ類を作成して周知徹底を図りボランティア活動の活性化に努めました。今後も継続が大切と考えています。

自分のできることを出し合い住みよいまち創りができたら

鎌田 偽装問題や秋葉原事件など、自己中心的で周囲には我関せずの風潮が強いと感じるこのごろです。また、孤独死も多くなっています。

こんな時こそ、自分のできることを出し合って協調の社会を作っていくことが大切です。ゆずり葉コミュニティもこんなボランティア活動の拡がり

子どもが安心して遊べる 居場所づくりを!! 神光 私達が幼い頃は放課後、空地や公園、学校で日が暮れるまで遊びました。

しかし、昨今凶悪な事件が多発し、安心して遊べる場所が少なくなってきました。

現在、逆瀬台小では保護者を中心に24名がボランティア登録され、子どもの遊び全般をサポートする専門職のプレイリーダーと協力して、小学校のグラウンドで4回程度子ども達の遊び場を提供しています。

「ゆずり葉まつり」ボランティアの応援をお願いします!!

山口(光) 逆瀬台小ゆずりは会・ゆずり葉まつり部が、中心となり毎年恒例の子どもたちを対象とした秋祭り「ゆずり葉まつり」が盛大に行われています。

この祭りは、子どもたちが故郷としての思い出になる催事の一つです。地域の方々のボランティアの応援を今年も引き続きお願いします。

活動に予算を 使って下さい!! 西澤 ボランティア活動の会計担当の立場としての基本は、「活動の場を広げて下さい。費用はご自由にお使い下さい。予算はありますから。会計報告だけは、ルールに従って、きつちりとして

おいて頂ければ結構です」と言える。ゆずり葉コミュニティのボランティア活動を大いに推進しましょう。そしてみなさん、やって下さい!!

この輪が広がり、地域の方と一緒に集える場所になればと思います。

気負わずのんびり好きなことを継続して活動!!

岩崎 広報委員の岩崎です。コミュニティに関わって何年にもなりますが、「ボランティア」という意識はあまりありません。無償なのだからボランティアってことになるのですが、「好きなこととして

編集作業でパソコンを触るのも楽しいし、おかげでワードやエクセルも少しは出来る様になりました。ゆずり葉まつりでPTAの若いお母さん達と打ち合わせ会議で喋るのも楽しい。元気をもらえます。自分にとって少し得をする事をして、おまけに人から「苦勞様、ありがとう、なんて言ってもらえちゃって。気負わずのんびり好きな事だけ続けていこうと思っています。

コミュニティの人材名簿が欲しい 遠藤 私は、昨年カナダ・ヴァンクーバーから帰国し、青葉台に住むようになりました。ヴァンクーバーでは、結構リタイアが早く55歳を超える

とシニア・クラスとなつてそのリストがあるんです。それを使って見も知らぬ人たちが連絡を取り合つて、自由にスポーツやボランティアを始めます。コミュニティにもそうゆう名簿があればいいんじゃないかと思っています。

「ゆずり葉だより」の募集に好奇心を持って一歩を踏み出して欲しいなと思います。

活動者登録制度の活用を!!

國司 今度の活動者登録制度は地域活動団体ばかりでなく、個人の登録も受け付けますので、60歳で退職・年金生活に入られたら、先ずは「ゆずり葉コミュニティ」へ個人登録をして貰えれば、地域デビューの足掛かりになるのではと思います。主婦の方々でも、ボランティア登録をして家の外へ出ることが息抜きというのも変ですが、生活空間の拡がりがある人を変えたいという事は必ずです。私は毎日、ボランティア喫茶「コスモス」のカウンターで、サンドイッチ持参の昼食を摂らせていただいているんですが、彼女たちの顔の輝いていることは素晴らしい見とれていきますよ。

【座談会・完】

光ガ丘中学校総合文化発表会PTA作品展
参加作品大募集
~あなたも出品しませんか?~
中学校の保護者の方、地域の方にかぎらず、どなたの作品でも大歓迎!!
トランプ・写真・アトワケ・書道・木工・絵画・手芸・編み物・各種クラフト など手作り作品
作品展: 10月30日(木)・31日(金)
場所: 光ガ丘中学校会議室
問合せ先: 委員長 岡村 TEL 77-1146
副委員長 米澤 TEL 81-4337

県民交流広場事業
2008年度活動費交付決定
逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」の県民交流広場事業は、一昨年度と昨年度の二年間で整備費の支出が全て完了し、今後三年間は活動費の支出のみとなります。
今年度は40万円の交付申請を行って6月に交付決定を受けました。前年度からの繰越金を加えて、単位構成団体である自治会(見直し自治会としての管理組合を含む)が実施する事業経費に30万円、登録活動団体が実施する事業経費に約19万円、という予算枠の配分になります。
昨年度の活動費実績報告で二点が否認されていますので、役員会への申請に当たっては事前に事務局(道之前)へよくご相談下さい。